



食品ロス削減の取り組み

東京都食品ロス削減パートナーシップ会議

株式会社イトーヨーカ堂

サステナビリティ推進部 総括マネジャー 小山遊子

2026年2月3日

生産者様から店舗、お客様のご家庭まで、 サプライチェーン全体での食品ロス削減に貢献

①生産地



セブンファーム



規格外のにんじんを原料の一部として使用したドレッシング

製造業



PEACE DELI



プロセスセンターでは、それぞれの食品に合った温度管理で鮮度を延長

卸売・物流



納品期限の緩和（13年9月～）



1/3ルールを1/2に変更
(賞味期限180日以上の商品が対象)

店舗



ご家庭



店頭てまえどり啓発

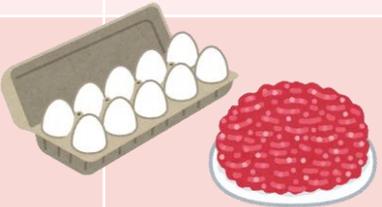


販売期限の見直し



「販売期限」とは

商品の特性ごとに消費期限よりも早い期間で設定した、商品を販売できる期限。
お客様が購入して食べるタイミングや、店舗での鮮度管理を考慮して設定。

	23年度		24年度		25年度
	上期	下期	上期	下期	上期
鮮魚				冷凍商品 : 店内製造を除き 前日までに統一 	
精肉		挽肉：当日 加工肉：5日前 たまご：7日前 			
青果	カットサラダ カット野菜 もやし 			スイーツはデザート分類 全体の廃棄ロス を 0.1%改善	
日配品	牛乳 パン ヨーグルト 		スイーツ、もち菓子 : 当日 練物：前日 		菓子パン、総菜パンの 一部：当日 

店舗での廃棄ロス削減 = 店舗で発生する食品ロス削減

「食」を通じた支援として、社会問題である「貧困」と「食品ロス」に貢献

※2025年12月5日現在

年度 (3~2月)	主な取り組み (店舗、)	新規 店舗数	累計 店舗数 ※閉店除く	累計 回収量
20年度	イトーヨーカドー横浜別所店でフードドライブ回収ボックスの常設を開始。神奈川県内、埼玉店舗へ拡大	19	19	6.1 t
21年度	大阪・兵庫、札幌、仙台店舗へ拡大	25	44	30.0t
22年度	10月~IYオリジナル回収boxを設置。 東京都、千葉県店舗へ拡大。 23年1月~ホームページに扱い店舗掲出開始	31	75	79.4t
23年度	24年2月~神奈川YO店舗へ拡大	9	83	132.8t
24年度	神奈川YO21店舗設置し神奈川県全店完了。 東京都、静岡店舗拡大。	25	92	179.9t
25年度	埼玉県全店、栃木県全店完了。 東京都、千葉県店舗拡大	53	145	206.2t ※10月まで



**2020年横浜別所店よりスタート、地域のフードバンク団体と協議しながら地域ごとに拡大
2026年2月1日より八王子、多摩センター、大森の3店舗含め拡大 合計145店舗へ**

生産者様から店舗、お客様のご家庭まで、 サプライチェーン全体での食品ロス削減に貢献

①生産地



製造業



卸売・物流



店舗



ご家庭



お取引先様とWIN-WINの関係で
工場や物流センターでの
廃棄を発生させないとりくみの継続

規格外の原材料を
活用した商品づくり



フードドライブ、家庭系廃食油を
全店に拡大